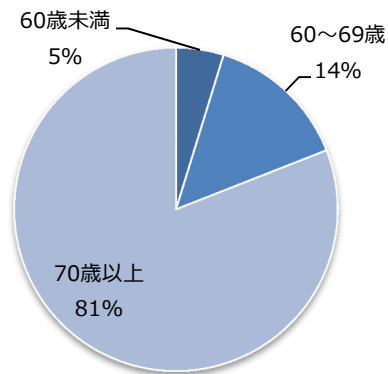


# 令和2年度「ともに生きる条例」について理解する研修会（山の手自治会）

## アンケート集計結果

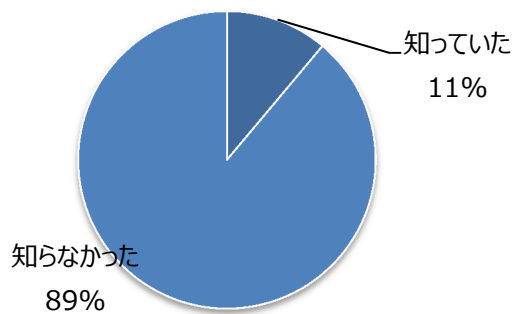
調査実施日 令和2年10月19日（月）、回収数 21

### I 年齢



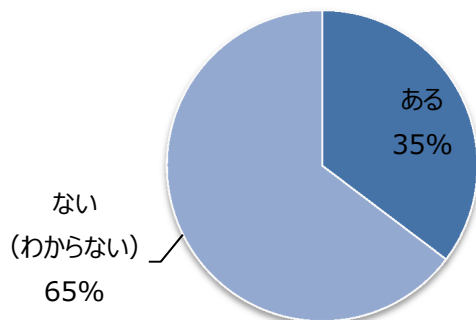
| 年齢区分   | 人数 |
|--------|----|
| 60歳未満  | 1  |
| 60~69歳 | 3  |
| 70歳以上  | 17 |
| 合計     | 21 |

### II 「ともに生きる条例」をご存知でしたか？



|        | 人数 |
|--------|----|
| 知っていた  | 2  |
| 知らなかった | 16 |
| 合計     | 19 |

### III お住まいの地域では、障がいのある人は地域行事への参加など地域での交流はありますか？



|          | 人数 |
|----------|----|
| あると思う    | 6  |
| あまりないと思う | 11 |
| 合計       | 17 |

#### 【内容】

・町内行事、長寿会、旅行

#### IV 障がいのある人が地域により溶け込んでいくためには、どのようなことが必要だと思いますか？

\* 複数回答可

|                           | のべ人数 |
|---------------------------|------|
| 1「障がい」に対する理解              | 11   |
| 2 日々のあいさつ、声かけ             | 12   |
| 3 交流の場をつくる                | 6    |
| 4 障がいのある人の地域行事等への参加       | 8    |
| 5 障がいのある人の情報を地域内で共有       | 7    |
| 6 障がいのある人からの情報発信（地域への要望等） | 2    |
| 7 その他                     | 1    |
| 合計                        | 47   |

#### V 障がいのある人が暮らしやすいまちにするためには、どのような配慮が必要だと思いますか？

・お会いした時に声掛けするように心がけている。

#### VI その他自由意見

- ・障がいのある方との交流すること
- ・障がいのある人にしっかり思いやりの心を持つこと。
- ・困っている時に声をかける。